

HK-5100

数理解析研究所講究録 577

Foliations and K-theory

禁帯出期間

61. 2. 15 — 2. 22

数研図書室

京都大学数理解析研究所

1985年12月

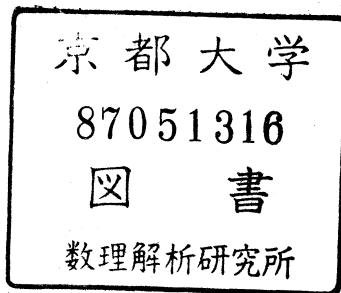
はじめに

本講究録は、表記標題の下に1985年7月22日から同24日にわたって行われた研究集会の報告集である。集会の参加者は74名であった。この報告集に収められているものの他に竹崎正道氏(UCLA Prof.)の講演があったことを附記しておく。その内容は、Mathematical Science Research Institute, Berkeleyにおける1984-1985 Research Project: K-theory, Index Theory and Operator Algebraについて、計画組織者の立場からみた報告で、MSRIの独特な運営の基本方針等をうかがい知ることができ有意義であった。

1985年12月

北大・理

鈴木治夫



Foliations and K-theory

研究集会報告集

1985年 7月22日～ 7月24日

研究代表者 鈴木 治夫 (Haruo Suzuki)

目 次

1. DIFFERENTIABLE SINGULAR COHOMOLOGY RELATED TO FOLIATION	1
北大・理 鈴木 治夫 (Haruo Suzuki)	
2. FOLIATION CYCLES FROM THE SINGULAR HOMOLOGICAL POINT OF VIEW.....	18
東大・理 三松 佳彦 (Yoshihiko Mitsumatsu)	
3. C^1 級葉層構造の存在について.....	38
東大・教養 坪井 俊 (Takashi Tsuboi)	
4. $\text{Diff} \mathbb{R}$ の G . V. コサイクルについて.....	50
埼玉大・理 水谷 忠良 (Tadayoshi Mizutani)	
5. 特異空間と両変理論.....	62
東北大・理 佐藤 肇 (Hajime Sato)	
6. Homology of the Kac-Moody Lie groups.....	74
京大・理 河野 明 (Akira Kono)	
7. Virasoro環のユニタリ表現について.....	80
三重大・教育 蟹江 幸博 (Yukihiro Kanie)	
8. KASPAROV群について.....	103
阪大・基礎工 市原 亮 (Ryo Ichihara)	
9. 葉層 C^* -環の K -理論的 Thom 同型について.....	116
都立大・理 高井 博司 (Hiroshi Takai)	
10. p -進 Banach 環の K -理論について.....	132
東理大・理工 高橋 秀一 (Shuichi Takahashi)	

11. II, 型因子環の指数から生まれた knots と links の不変量	
——V.Jones の仕事の紹介——	153
阪教育大 綿谷 安男 (Yasuo Watatani)	
12. D.Gabai による, knot complement 上の foliation の構成	164
阪大・理 小林 毅 (Tsuyoshi Kobayashi)	